



IIXIL 玄関ドア 小窓用後付鋳物 取付け説明書

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡してください。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。

冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

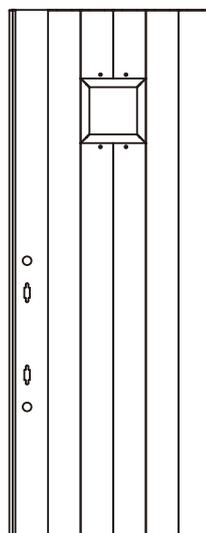
▲注意

●小窓用後付鋳物をねじで固定する際、 $0.8 \sim 1.0 \text{ N} \cdot \text{m}$ ($8 \sim 10 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$) のトルクで締付けてください。締付けがゆるいと鋳物の落下の原因となり、締付けがきついとスクリューグロメットの破損の原因となります。

■取付け上のお願い

- 取付け作業は、ドア本体を水平に寝かせた状態で行ってください。
- 鋳物の取付けは、必ず指定の取付けねじを指定の本数使用して取付けてください。

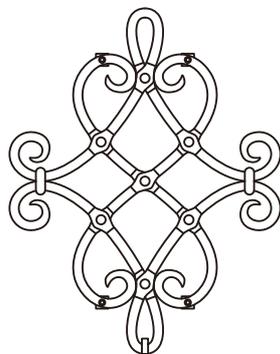
■取付け対象のドアのデザイン



■梱包明細表

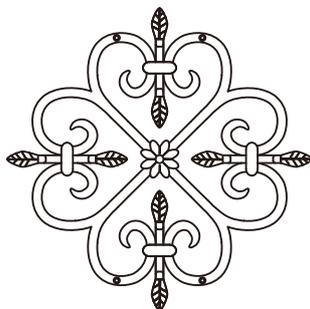
名称	入数	詳細
鋳物	1	下のデザイン一覧
鋳物取付けねじ	4	なべタッピンねじ4×30
取付け説明書	1	—

■鋳物のデザイン一覧

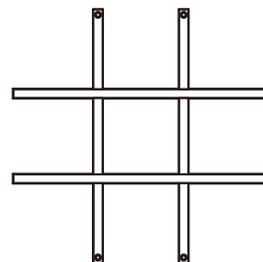


32型

※上下の区別があります



33型



34型

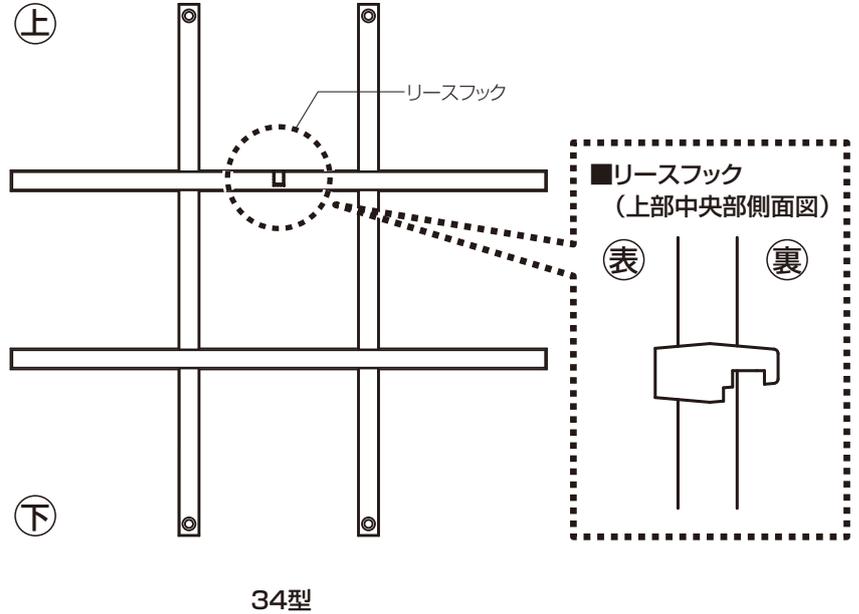
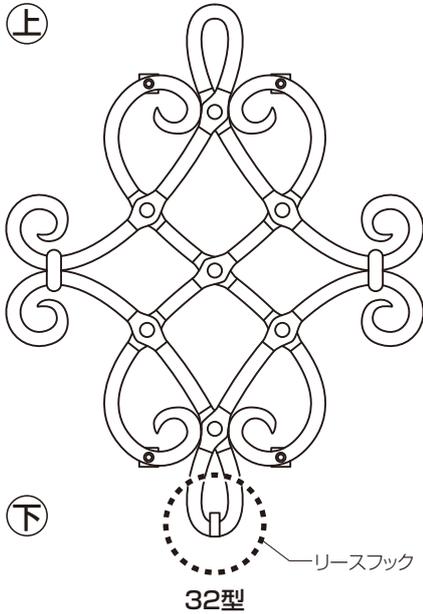
※上下の区別があります

■ 鋳物のデザインの上下の区別

● 32型、34型には上下の区別があります。

32型はリースフックがドア本体下側になるように取付けてください。34型はリースフックがドア本体上側になるように取付けてください。上下逆に取付けるとリースフックが使用できません。

※リースフック:花やリース飾りなどを掛ける突起。2kg以上のものを掛けないでください。



お願い

※34型の場合は、鋳物裏面側にリースフックがついています。リースフックがドア本体上側になるように取付けてください。

■ 取付け順序

● スクリューグロメットに鋳物をあてがい、ねじで鋳物を取付けます。

▲ 注意

● 小窓用後付鋳物をねじで固定する際、0.8~1.0N・m(8~10kgf・cm)のトルクで締付けてください。締付けがゆるいと鋳物の落下の原因となり、締付けがきついとスクリューグロメットの破損の原因となります。

